

【ポイント】

- 12日、保健省は、新たにスリランカ人の感染者1名が確認されたことを発表。
- 当局は、虚偽情報が過度な混乱をまねく恐れがあるとして注意喚起。
- 引き続き、手洗いなどの感染症対策に努め、当局が発表する最新情報の収集に努めてください。

【本文】

- 1 12日、保健省から新たにスリランカ人1名（40代、男性）が新型コロナウイルスに感染したことが発表されました（13日正午時点では2例目（累計3例目））。患者は、11日に発表されたスリランカ人患者と接点があったとされており、現在、国立感染症病院にて隔離治療が行われています。
- 2 スリランカ国内では、大統領指示のもと、保健省のみならず様々な機関が新型コロナウイルス拡大の阻止のための施策を強化し、例えば、教育省は、本13日から4月20日まで、全国の学校を休校とすることを決定しました。
- 3 このような動きの中、当局は、特に SNS やインターネット上で虚偽情報が拡散し始めているとして、虚偽情報を鵜呑みせず、スリランカ政府から発出される正確な情報を信頼し、過度な混乱に陥らないよう強く注意喚起をおこなっています。また、スリランカ政府は、新型コロナ感染症にかかる24時間無料ホットラインを開設しています。

【参考1】ホットライン番号

Health Promotion Bureau （国番号94）710-107-107

Disaster Preparedness & Response Division （国番号94）113-071-073

- 4 当地の在留邦人の皆様並びに当地へ訪問される方におかれましては、引き続き人混みを避けることや手洗い・手指の消毒などの感染症対策をしてください。また、日頃から当局の発表などに注意し、正確な情報収集に努めてください。

【参考2】新型コロナウイルス感染症に備えて

<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

○問い合わせ先

在スリランカ日本国大使館

電話：(国番号94) 11-269-3831

「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下の URL から停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>